



# 安全データシート

**Kurita**

SDS No. K-010(2)

作成初版

2009年 4月 1日

改訂(2)

2016年 5月 23日

製品名

## 純 水

### 1. 製品及び会社情報

製品名	純 水
化学品の名称	水
会社名	株式会社 クリタ
住 所	東京都墨田区千歳1丁目3番5号
電話番号	03-3631-9101
FAX 番号	03-3633-3811
担当部門	茜浜事業所 品質管理部
緊急連絡先	茜浜事業所 製造部
電話番号	047-455-2301 (8:30~18:00)
推奨用途	工業用

### 2. 危険有害性の要約

分類の名称	・ GHS 分類基準に該当しない。
ラベル要素	
絵表示	・ なし
注意喚起語	・ なし
危険有害性情報	・ GHS 分類基準に該当しない。
注意書き	
【安全対策】	・ 非該当
【応急措置】	・ 非該当
【保 管】	・ 非該当
【廃 棄】	・ 非該当

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	・ 単一製品
化学名	・ 水
成分及び含有量	・ 100%
化学式	・ H <sub>2</sub> O
分子量	・ 18.02
官報公示整理番号	・ 非該当
労安法通知対象物質	・ 非該当
CAS No.	・ 7732-18-5

### 4. 応急措置

吸入した場合	・ 特になし
皮膚に付着した場合	・ 特になし

目に入った場合 ・特になし  
飲み込んだ場合 ・特になし

---

5. 火災時の措置

消火剤 ・周辺の火災に適切な消火剤を使用すること。  
特有の消火方法 ・利用可能な情報はない。  
消火を行う者の保護 ・消火の際は保護手袋、保護衣を着用し、顔面保護具を着用する。

---

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置、 ・特になし  
封じ込め及び浄化の方法・機材 ・特になし  
環境に対する注意事項 ・特になし

---

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い ・製品容器は、破損につながる粗暴な取扱いをしない。  
・開封後は、なるべく速やかに使用すること。  
・液を取り出した後は、直ちに密栓し、開口状態で長く放置しないこと。  
・一度取り出した液をもとの容器に戻さないこと。  
保管 ・直射日光を避けること。  
・なるべく冷所に密栓して保管すること。  
・他の容器に入れ替えないこと。  
・他の薬品から遠ざけて保管すること。

---

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度、管理濃度 ・設定されていない。  
設備対策 ・特になし。  
保護具 ・特になし

---

9. 物理的及び化学的性質

外観 ・無色透明な液体  
臭い ・無臭  
融点 ・0度  
沸点 ・100度  
蒸気圧 ・17.5 mm Hg (20°C)  
比重 ・1.000 (4°C)、0.997 (25°C)  
引火点 ・不燃性  
発火点 ・不燃性  
爆発限界 ・不燃性  
溶解性 ・メタノール、アセトン、1,4-ジオキサン : 混和する  
ベンゼン、クロロホルム、四塩化炭素 : 溶けにくい

---

10. 安定性及び反応性

安定性 ・通常の実験条件においては安定である。  
危険有害反応可能性 ・通常の実験条件ではなし。  
避けるべき条件 ・高温と直射日光  
危険有害な分解生成物 ・なし

---

11. 有害性情報

急性毒性	・データなし
皮膚腐食性/刺激性	・データなし
眼に対する重篤な損傷/刺激性	・データなし
発がん性の分類	・データなし
特定標的臓器/全身毒性（単回ばく露）	・データなし
特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）	・データなし
慢性毒性	・データなし

---

12. 環境影響情報

水生環境急性毒性	・データなし
水生環境慢性 / 急性有害性	・データなし

---

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	・特になし
汚染容器及び包装	・容器は関連法規並びに地方自治体の基準にて適切な処分を行うこと。

---

14. 輸送上の注意

「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照すること。

国連番号

国連分類

国際規制

海上規制情報 規制されていない。

航空規制情報 規制されていない。

国内規制

陸上規制情報 規制されていない。

海上規制情報 規制されていない。

航空規制情報 規制されていない。

国内法規は、すべて非該当。

輸送時の安全対策及び条件

- ・運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
- 

15. 適用法令

- ・特になし
- 

16. その他の情報

「記載内容の取扱い」

記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新たな知見によって改訂されることがあります。記載データや評価に関しては、情報の提供であって、どのような保証をするものでもありません。なお、注意事項は、通常の実施を前提としたものですから、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い下さい。